

## 2.2 一般演題

| No.  | お名前    | ご所属                                  | 演題   | 座長 ※敬称略 |
|------|--------|--------------------------------------|--|---------|
| P-01 | 浅野 久木  | 成精会刈谷病院                              | 連れてきた支援者にとって受診が意味をもった一例  | 阿部 幸弘   |
| P-02 | 小野寺 哲夫 | 立正大学                                 | ポーエンの三角形化から片親疎外（PA）現象を検討する～原家族の家族不和と三角形化と片親疎外の関係性を検討する～                      |         |
| P-03 | 岩田 尚大  | 広島大学病院                               | 予期できない問題とそれに関わる文脈の活用～不妊と妊娠喪失という問題を通して  |         |
| P-04 | 木場 律志  | 関西医科大学心療内科学講座                        | 「瞬発力タイプ」の女子大生ランナーは、どのようにして「焦り」から「ペースを取り戻した」のか：ナラティブ・セラピーの“ユニークな結果”に関する一考察    | 加来 洋一   |
| P-05 | 小田切 紀子 | 東京国際大学                               | 離婚後の共同養育に必要な心理的要因と教育研修 一日・米・韓の国際比較調査とオンライン親教育プログラムの導入                        |         |
| P-06 | 久保山 武成 | 東京大学医学部附属病院                          | 遊びを媒介とした家族療法の有用性について   |         |
| P-07 | 下村 太郎  | 公立特別支援学校                             | 特別支援学校での対話を生む「希望に満ちたもう一つの未来の計画（Planning Alternative Tomorrow with Hope）」の実践例 | 吉野 淳一   |
| P-08 | 大石 直子  | 関西医科大学心療内科学講座                        | 多声的な対話が促進するアイデンティティの再構成 ——アディクション化した自傷行為を訴える女性との事例                           |         |
| P-09 | 湯浅 美鈴  | 三重大学大学院医学系研究科                        | 家族療法による介入で右顔面しびれが改善した症例  |         |
| P-10 | 上西 菜月  | 島根あさひ社会復帰促進センター                      | 若年受刑者と家族関係   | 岡本 吉生   |
| P-11 | 戸部 浩美  | 東京大学大学院 医学系研究科<br>健康科学・看護学専攻 家族看護学分野 | アンガーマネジメントプログラムを受講した母親の経験：質的研究   |         |
| P-12 | 下郷 大輔  | SSJ株式会社                              | 若年受刑者と家族関係（第2報）－原家族との関係を扱うグループの実践－   |         |
| P-13 | 佐伯 ちひろ | 龍谷大学                                 | 小さな変化の積重ねが治療的变化を促進した一事例  | 市橋 香代   |
| P-14 | 田中 絢子  | 龍谷大学大学院                              | 治療場面のコミュニケーションに着目したことで変化が促進された事例   |         |
| P-15 | 伊東 秀章  | 龍谷大学                                 | 学級崩壊へのシステムズ・コンサルテーションによる エンパワメント ークラス・サポートシステムへのSCによる援助ー                     |         |
| P-16 | 杉原 俊二  | 高知県立大学社会福祉学部                         | 「虐待リスク」を抱える保護者支援法（7）－追跡調査による検討－  | 生島 浩    |
| P-17 | 山田 仁子  | 多摩美術大学                               | 家族という視点が母子関係にもたらした透き間  |         |
| P-18 | 辻本 聡   | 医療法人青峰会くじらホスピタル                      | 何をどう「問題」として設定するか   |         |
| P-19 | 志田 望   | 龍谷大学                                 | 限られた情報に基づく介入についての考察  | 北島 歩美   |
| P-20 | 水野 有紀  | 国立病院機構東京医療センター                       | 薬物療法が功を奏さなかった兄弟にソーシャルワーカーが家族内力動に注目した支援を行った一例                                 |         |
| P-21 | 田中 智之  | 龍谷大学文学研究科                            | 無気力になった高1男子との面接過程  |         |

## 2.3 スーパーヴィジョン・セッション

| No.   | お名前    | ご所属               | セッション名                                  | スーパーヴァイザー ※敬称略 |
|-------|--------|-------------------|---|----------------|
| SV-01 | 井上 弥   | 特定医療法人群馬会群馬病院     | 開かれた対話を通して自宅退院できた重症統合失調症と呼ばれている患者さんの一事例 | 中村 伸一          |
| SV-02 | 高林 学   | 徳島県中央こども女性相談センター  | 家族の変化が自己理解をもたらすー治療者の「依頼」によって治療関係が継続した事例 | 児島 達美          |
| SV-03 | 川島 江美子 | 島根県出雲市教育委員会       | 保護者の思いを学校へつなげるためにー不登校生徒の進路決定へ向けて        | 坂本 真佐哉         |
| SV-04 | 遠藤 朋子  | 徳島県発達障がい者総合支援センター | 発達障害を持つ子の両親面接                           | 石井 千賀子         |
| SV-05 | 岩崎 和子  | 前橋市立天川小学校         | 保健室登校児童生徒を支援するための家族や中学校との連携について         | 村上 雅彦          |

## 2.4 事例検討・セッション

| No.  | お名前   | ご所属           | セッション名  | 座長 ※敬称略 |
|------|-------|---------------|---|---------|
| C-01 | 横谷 謙次 | 新潟青陵大学        | 怒りの外在化によって不倫の危機を乗り越えた夫婦                         | 榎林 理一郎  |
| C-02 | 近藤 進  | 藤川メディケアクリニック  | スーパービジョンが心理面接に及ぼした影響—吃音による生きづらさを抱えた女性のこころの整理の事例 | 五十嵐 善雄  |
| C-03 | 福井 里江 | 東京学芸大学教育心理学講座 | 三世代にわたる複合的困難を抱えた女性クライアントへの心理教育的アプローチによる介入       | 安達 映子   |

## 2.5 自主シンポジウム

| No.  | お名前    | ご所属                    | 企画名  |
|------|--------|------------------------|--|
| S-01 | 岩崎 和子  | 前橋市立天川小学校              | 養護教諭が家族療法家から学ぶことー子供と家族のアセスメントと協働のためのスキルー   |
| S-02 | 小笠原 知子 | 金沢大学                   | カップルセラピーで遭遇する「クライアントが抵抗する時・好きになれない時」：事例を基にスキル習得とセラピストの成長に焦点をあてる  |
| S-03 | 田村 毅   | 田村毅研究室                 | 国際学会で発表しよう、国際誌に投稿しよう、留学しよう   |
| S-04 | 中野 真也  | 心理技術研究会                | 総合的・多角的な事例の検討の試みー複雑な問題を抱えた事例をもとにー  |
| S-05 | 田村 毅   | 田村毅研究室                 | ジェンダー／セクシュアリティと家族臨床  |
| S-06 | 大井 雄一  | 筑波大学                   | ～ランニングを通じた居場所と支え合いのかたち～「みんなで同じ風にあたろうプロジェクト」実践報告  |
| S-07 | 福井 里江  | 東京学芸大学教育心理学講座          | 「人としてのセラピスト（Person of the Therapist:POTT）養成モデル」を基にした試験的なトレーニングセッションの実践報告<br>～今後の公認心理師・臨床心理士養成への適用可能性を探る～ |
| S-08 | 飯田 大輔  | 名古屋第一赤十字病院             | 日本におけるオープンダイアログの実践についてー多領域における試みー  |
| S-09 | 岡本 吉生  | 日本女子大学                 | アタッチメントと感情調節   |
| S-10 | 白木 孝二  | Nagoya Connect & Share | 「フィンランドからのもう一つの贈り物」： Anticipation/Future Dialogues アンティシペーション・未来語りのダイアログ                                 |